

2026年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

2025年11月4日(火)

 **愛知時計電機株式会社**

証券コード:7723

- 1 2026年3月期 第2四半期(中間期)連結決算概況
- 2 中期経営計画2026の進捗

1

2026年3月期 第2四半期(中間期) 連結決算概況

業績サマリー

売上高・売上総利益は中間期過去最高を更新

- ◆ 売上高は国内の販売好調により7.6%増収
- ◆ 利益面については、増収効果および売上製品構成の好転により、売上総利益は中間期過去最高を更新。一部製品の不具合対策費用を計上したものの、営業利益以降も前年同期を上回る。

(百万円)

	2025/3 2Q	2026/3 2Q		
		実績	対前年同期	
			増減	%
売上高	25,588	27,523	1,934	7.6%
売上原価	20,060	21,106	1,045	5.2%
売上総利益 (売上総利益率)	5,527 (21.6%)	6,417 (23.3%)	889	16.1%
販管費	4,168	4,780	611	14.7%
営業利益 (営業利益率)	1,359 (5.3%)	1,636 (5.9%)	277	20.4%
経常利益	1,484	1,957	473	31.9%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,060	1,432	371	35.0%

事業部門別売上高

主力のガス・水道に加え、計装分野で前年同期を上回る

- ◆ ガス関連機器は家庭用プロパンガスメーターの取替需要が上昇に転じたほか、LPガス分野の「アイチクラウド」関連製品も引き続き堅調に推移し6.3%増収
- ◆ 水道関連器機器は国内の民間市場および北米向け輸出を中心に増加し6.1%増収
- ◆ 計装は堅調な受注に加え、前期からの年度またぎの物件が多く36.1%増収

(百万円)

	2025/3 2Q	2026/3 2Q		
		実績	対前年同期	
			増減	%
計測器関連事業				
ガス関連機器	12,870	13,684	813	6.3%
水道関連機器	10,011	10,620	609	6.1%
民需センサー・システム	1,261	1,258	△3	△0.2%
計装	1,419	1,931	512	36.1%
計測器関連事業合計	25,562	27,495	1,932	7.6%
特機関連事業				
特機	26	28	2	9.4%
合計	25,588	27,523	1,934	7.6%

国内外売上高

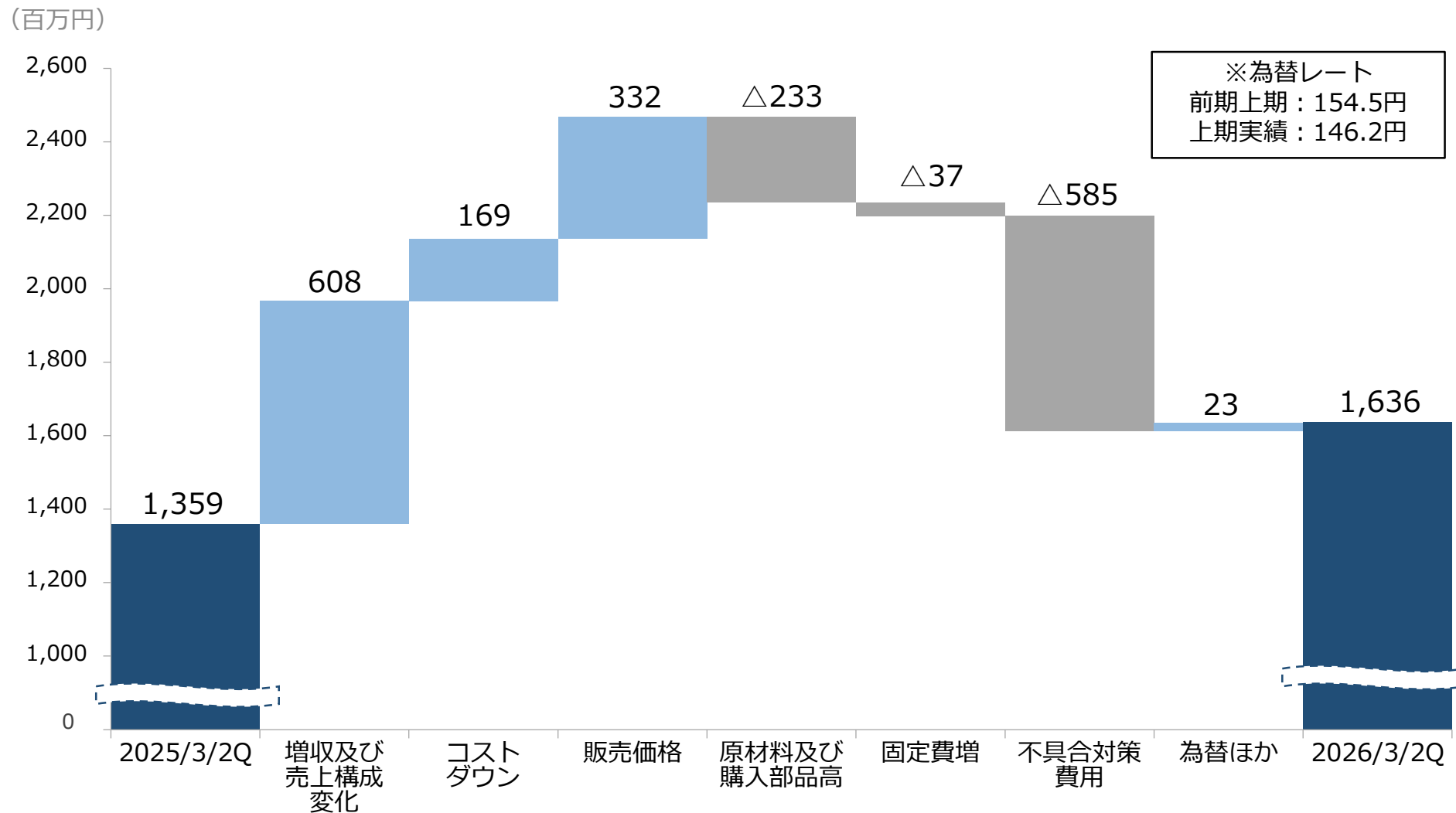
輸出は北米向け水道メーターが好調

- ◆ 国内はガス、水道、計装分野を中心に7.9%増収
- ◆ アジアは合併会社設立の効果もあり中国向け都市ガスメーターが増加したものの、前年同期の中東向け水道メーター大型受注の反動減などにより7.2%減収
- ◆ 欧米は北米向け水道メーターが増加し27.0%増収

(百万円)

	2025/3 2Q	2026/3 2Q		
		実績	対前年同期	
			増減	%
国内	23,738	25,625	1,886	7.9%
海外	1,850	1,898	48	2.6%
アジア・オセアニア	1,319	1,224	△94	△7.2%
欧米ほか	530	674	143	27.0%

営業利益増減要因



貸借対照表(資産)

- ◆ 資産合計は5億8千9百万円の増加
- ◆ 売上債権の回収が進んだことなどにより、流動資産が10億7千2百万円減少
- ◆ 設備投資の増加により、有形固定資産が4億5千4百万円増加
- ◆ 株価上昇による投資有価証券の増加などにより、投資その他の資産が12億1千7百万円増加

(百万円)

	2025/3末	2026/3 2Q	
		実績	対前期末
			増減
流動資産	38,190	37,117	△1,072
固定資産	24,530	26,192	1,661
有形固定資産	9,094	9,548	454
無形固定資産	67	58	△9
投資その他の資産	15,368	16,585	1,217
資産合計	62,720	63,310	589

貸借対照表(負債・純資産)

- ◆ 仕入債務、未払法人税等の減少などにより流動負債が9億6千6百万円減少
- ◆ 利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加などにより純資産が15億7千6百万円増加

(百万円)

	2025/3末	2026/3 2Q	
		実績	対前期末
			増減
流動負債	11,255	10,288	△966
固定負債	4,676	4,655	△20
負債合計	15,931	14,944	△987
株主資本	40,278	41,138	859
資本金	3,218	3,218	—
資本剰余金	322	334	11
利益剰余金	36,796	37,614	817
自己株式	△59	△28	30
その他の包括利益累計額	6,510	7,227	717
純資産合計	46,789	48,365	1,576
負債純資産合計	62,720	63,310	589

キャッシュ・フロー

◆ フリーキャッシュフローは△5億6千万円、現金及び現金同等物は13億6千万円減少

(百万円)

	2025/3 2Q	2026/3 2Q		主な増減要因
		実績	対前年同期 増減	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,619	1,532	△1,087	売上債権の減少減 △1,555 棚卸資産の減少減 △629
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,152	△2,092	△940	固定資産の取得による 支出増 △309
財務活動によるキャッシュ・フロー	△741	△666	74	配当金の支出増 △94
現金及び現金同等物に係る換算差額	153	△132	△286	
現金及び現金同等物の増減額	879	△1,360	△2,239	
現金及び現金同等物の期首残高	8,572	10,009	1,437	
現金及び現金同等物の期末残高	9,451	8,649	△802	

2 中期経営計画2026の進捗

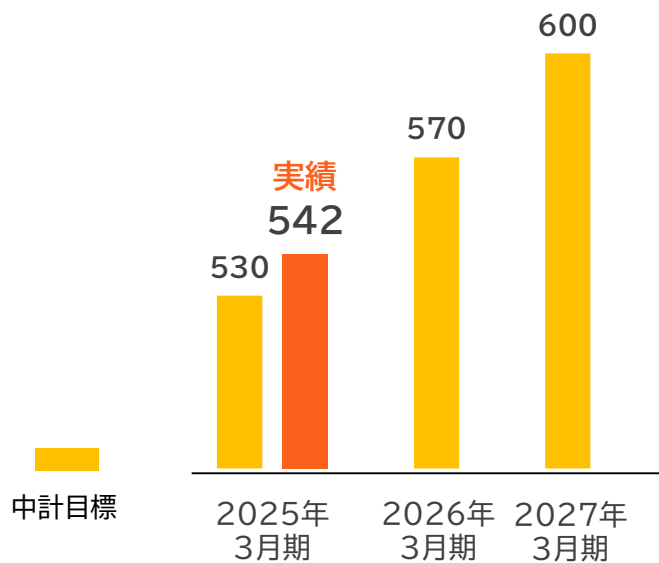
中期経営計画2026 実績

◆2025年3月期は全指標で目標を達成

◆2026年3月期も順調に推移。各指標ともに目標達成の見通し

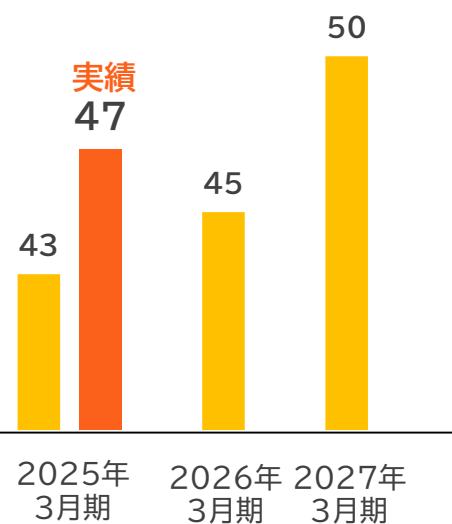
売上高

(億円)



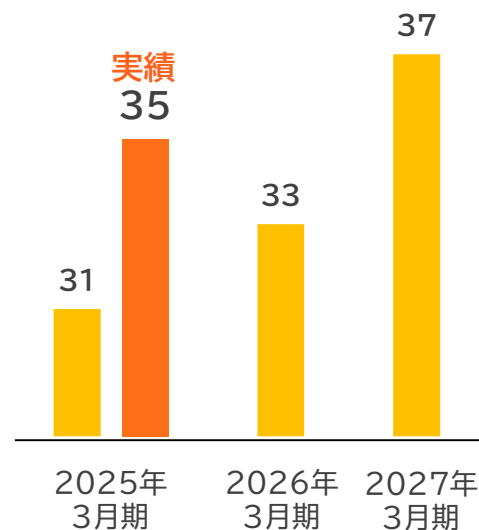
経常利益

(億円)



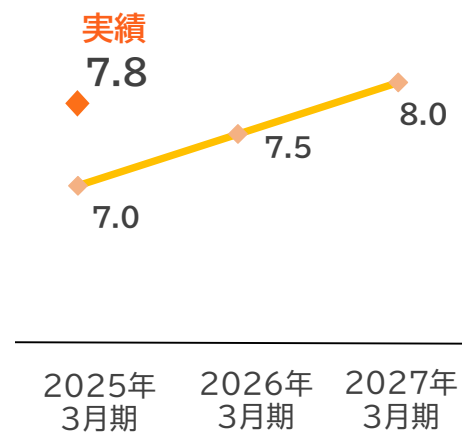
純利益

(億円)



ROE

(%)



計測分野における新しい価値の創出

データ配信サービスの幅広い展開で市場拡大を加速

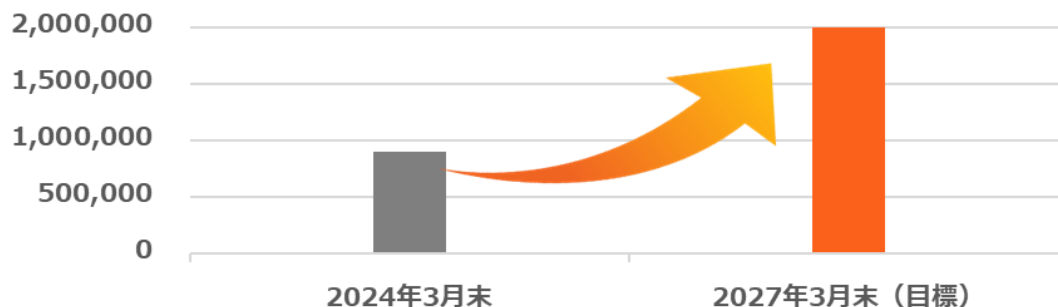
LPガス市場の拡大

関連サービスとの
連携による利便性向上

アイチクラウド

都市ガス、水道分野
への積極展開AI技術との組み合わせ
によるデータ価値最大化

累計接続台数



目標

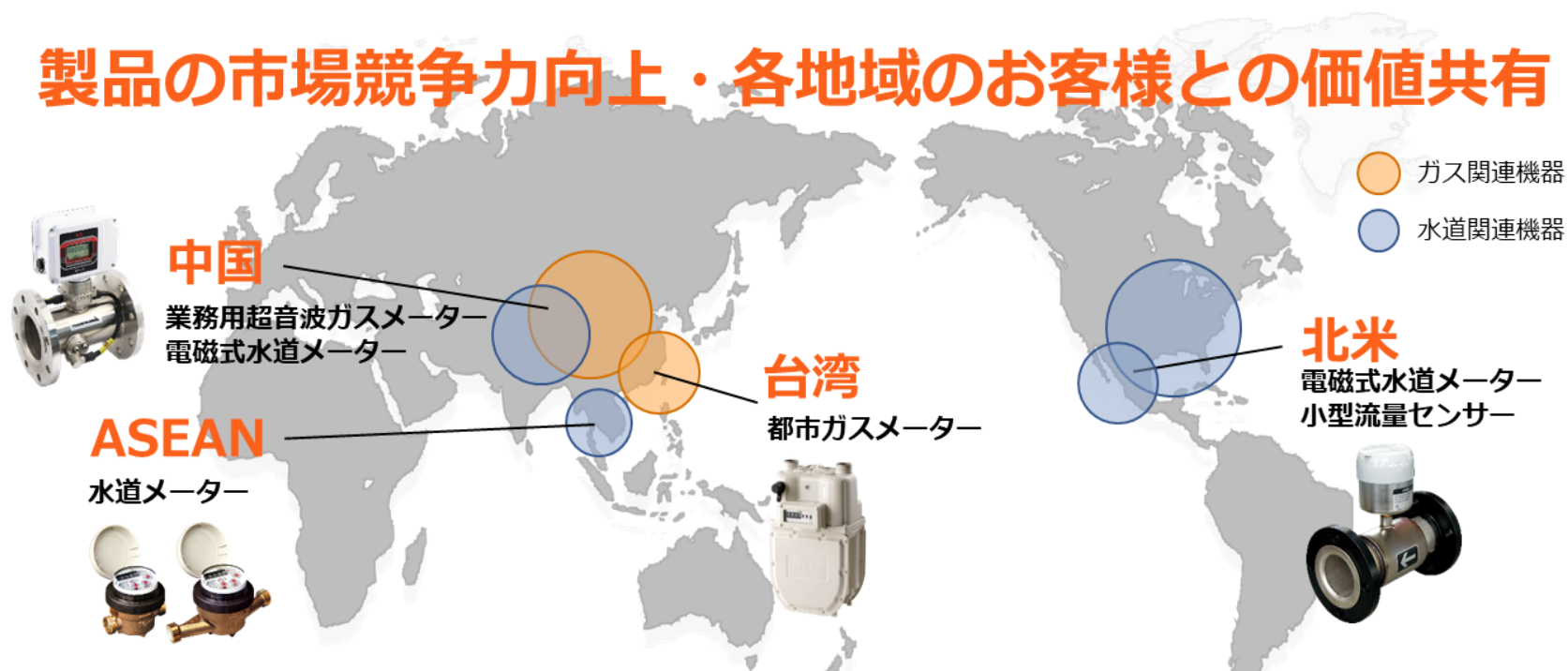
2027年3月末までに
累計 200万台

Topics

- ◆データ配信サービスはLPガス市場を中心に計画どおり拡大
- ◆都市ガス市場では当社サービス採用に向けた動きが一部で本格化
- ◆2025年9月末時点クラウド接続数累計140万台突破

グローバル展開の加速

製品の市場競争力向上・各地域のお客様との価値共有



- ・サプライヤーを含めた生産体制の最適化を推進
- ・それぞれの地域に求められる機能、仕様を実現

目標

海外売上高 **5,500百万円**
(2024年3月期比+34%)

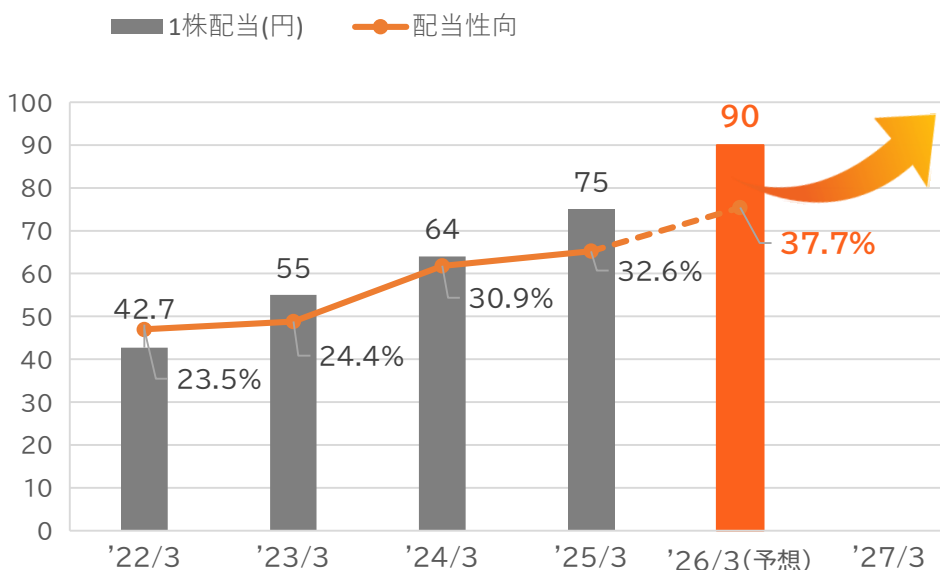
Topics

- ◆北米・アセアン
パートナーとの連携強化も進み、水道メーターが好調維持
- ◆中国
足元は景気影響によりガスメーター、水道メーターともに苦戦
- ◆台湾
現地代理店との協働が奏功しシェア拡大が進む

株主還元

- ・財務および投資計画などを勘案し、安定配当を実施しつつ本計画期間中での配当性向引上げを目指す

	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年3月期～ 2027年3月期
	実績			目標
1株 配当 (年間)	42.7円	55円	64円	期間中に 配当性向 40%
配当 性向	23.5%	24.4%	30.9%	



Topics

- ◆ 2026年3月期
年間配当 90円
配当性向 37.7%を見込む

※2022年2月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施したことから、'22年3月期の配当金について、当該株式分割を考慮した数値を記載しております

将来見通しに関する注記事項

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。

